

令和6年9月13日

保護者の皆様へ

山口市教育委員会
山口市立阿東東中学校
校長 原田 隆史

「家族でやま学の日」活用の手引き

1 ねらい

- 山口市内の公立学校に通う子どもたちが、休業日以外でも家族とともに、校外で体験や探究の活動を行える「家族でやま学の日」を導入し、家族で過ごせる仕組みを構築すること。
- 「やまぐちで学ぶ」、「やまぐちを学ぶ」ことで、山口への愛着を深めること。

2 活用について

- 校外での自主学習活動として位置付け、「欠席」扱いとはせず「出席停止・忌引等」の扱いとなります。保護者の休暇に合わせて取得することができます。
- 取得する2週間前までに保護者が学校に申請書を提出してください。
- 活用できる日数は、年間3日です。申請は1日単位とします。残った日数は次年度に繰り越すことはできません。
- 申請できない日は次の通りです。
 - ①入学式、卒業式、始業式、終業(修了)式、運動会、音楽会、修学旅行、宿泊学習などの行事がある日(参加する学年)
 - ②定期テスト(中学校)、全国学力・学習状況調査実施日、山口県学力定着確認問題実施日
 - ③その他、学校が指定する日(学年・全校が一斉に受けるテスト実施日など)※詳細につきましては、お問い合わせください。
※令和6年10月1日から活用できます。
- 「家族でやま学の日」を活用したことで受けられなかった授業の学習内容は、原則、家庭学習で補うこととしていますので御理解ください。

3 その他の留意点

- 市内・県内での活動を推奨しますが、県外の活動に取り組むことも可能です。
- 「家族でやま学の日」に関する事後の報告等は求めませんが、各御家庭で次の学びにつながる「振り返り」を行ってください。
- 給食の停止については、対応できません。

4 「家族でやま学の日」の活動のポイント

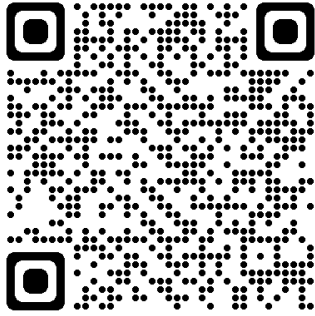
- 家族で「一緒に過ごす時間」が大切です。
- 「何のために、何を学ぶか」を事前に子どもと一緒に話し合ってみてください。
- 遠くに行かなくても、身近な地域にも「学びの種」はあふれています。

5 活用例

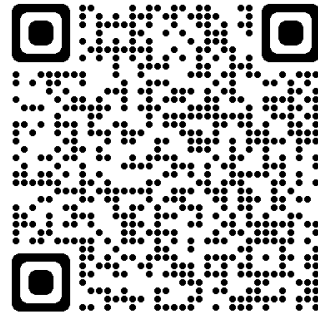
 <p>◇地域の史跡めぐり◇</p> <p>地域ガイドと一緒に史跡をめぐり、地元の歴史について学び、新聞やスライドにまとめてみよう</p>	 <p>◇身近な植物調査◇</p> <p>家の周りの植物について図鑑やインターネットを使って調べ、分布や季節による違いを整理してみよう</p>	 <p>◇いろいろな表現で◇</p> <p>家族で使う食器など、自由な発想で形作り、実際に使った感想を交流しよう</p>
 <p>◇家族で農業体験◇</p> <p>収穫した野菜などを使ったオリジナル献立を考え、調理を計画して、家族にふるまってみよう</p>	 <p>◇自然を感じる◇</p> <p>山や川、海などの自然に触れ、そこでしかできない体験をしてみたり、写真などの記録におさめたりしてみよう</p>	 <p>◇新たなスポーツへの挑戦◇</p> <p>普段学校では経験できないニユースポーツに、家族みんなで挑戦したり、独自のルールを考案したりしてみよう</p>

山口市の歴史や文化を学び学習できる施設 QR コード

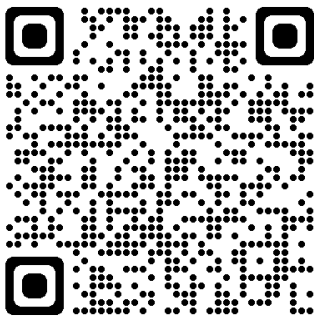
・十朋亭維新館



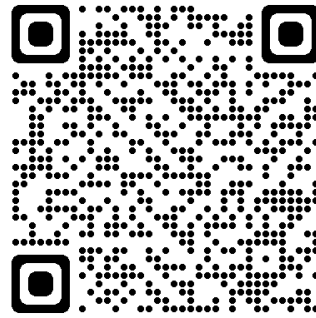
・山口ふるさと伝承総合センター



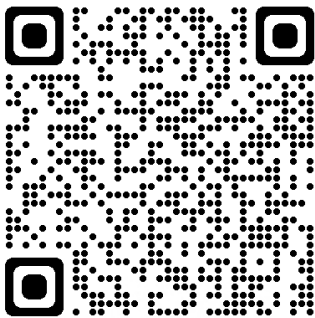
・山口市菜香亭



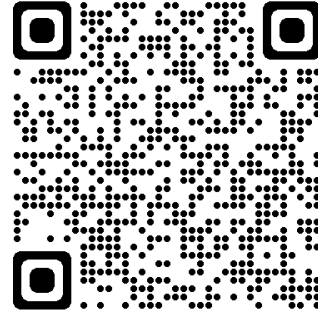
・阿知須いぐらの館



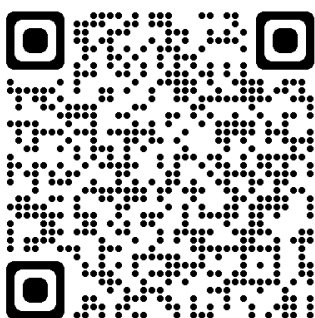
・山口市歴史民俗資料館



・山口市小郡文化資料館



・鑄銭司郷土館



・彩都山口

